

旭化成の成長戦略

中期経営計画 “For Tomorrow 2015”

旭化成株式会社
IR室長 門倉 清晃

2015年7月1日

【 証券コード： 3407 】

1. 旭化成とは 3-11
2. 中期経営計画
“For Tomorrow 2015”の全体像 12-17
3. “For Tomorrow 2015”の事業戦略 18-26
4. 株主還元の考え方と
次期中期経営計画に向けた方針 27-32

予想・見通しに関する注意事項: 当資料に記載されている予想・見通しは、種々の前提に基づくものであり、将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません。

1. 旭化成とは

4つの事業領域を持つ総合化学メーカー

AsahiKASEI



ケミカル・繊維

旭化成ケミカルズ

旭化成せんい

エレクトロニクス

旭化成エレクトロニクス

旭化成イーマテリアルズ

旭化成

[持株会社]

住宅・建材

旭化成ホームズ

旭化成建材

ヘルスケア

旭化成ファーマ

旭化成メディカル

ゾール・メディカル



 青枠 = 2016年4月より「マテリアル」事業領域として統合

グループ理念

私たち旭化成グループは、
世界の人びとの“いのち”と“くらし”に
貢献します。

創業	1922年（旭絹織（株）設立）
資本金	1,033億円
総資産（連結）	2兆0,145億円*1
従業員数（連結）	30,313人*1
発行済株式数	1,402,616,332株
単元株式数	1,000株



代表取締役社長
浅野 敏雄

(*1 2015年3月末時点)

セグメント別売上高、営業利益

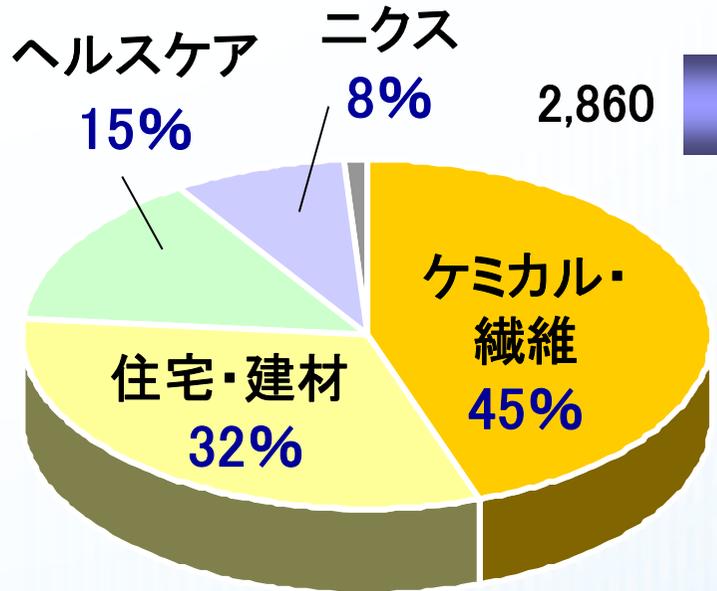
AsahiKASEI

2015年度業績予想 *1

(単位: 億円)

連結売上高 2兆円

営業利益 1,640億円



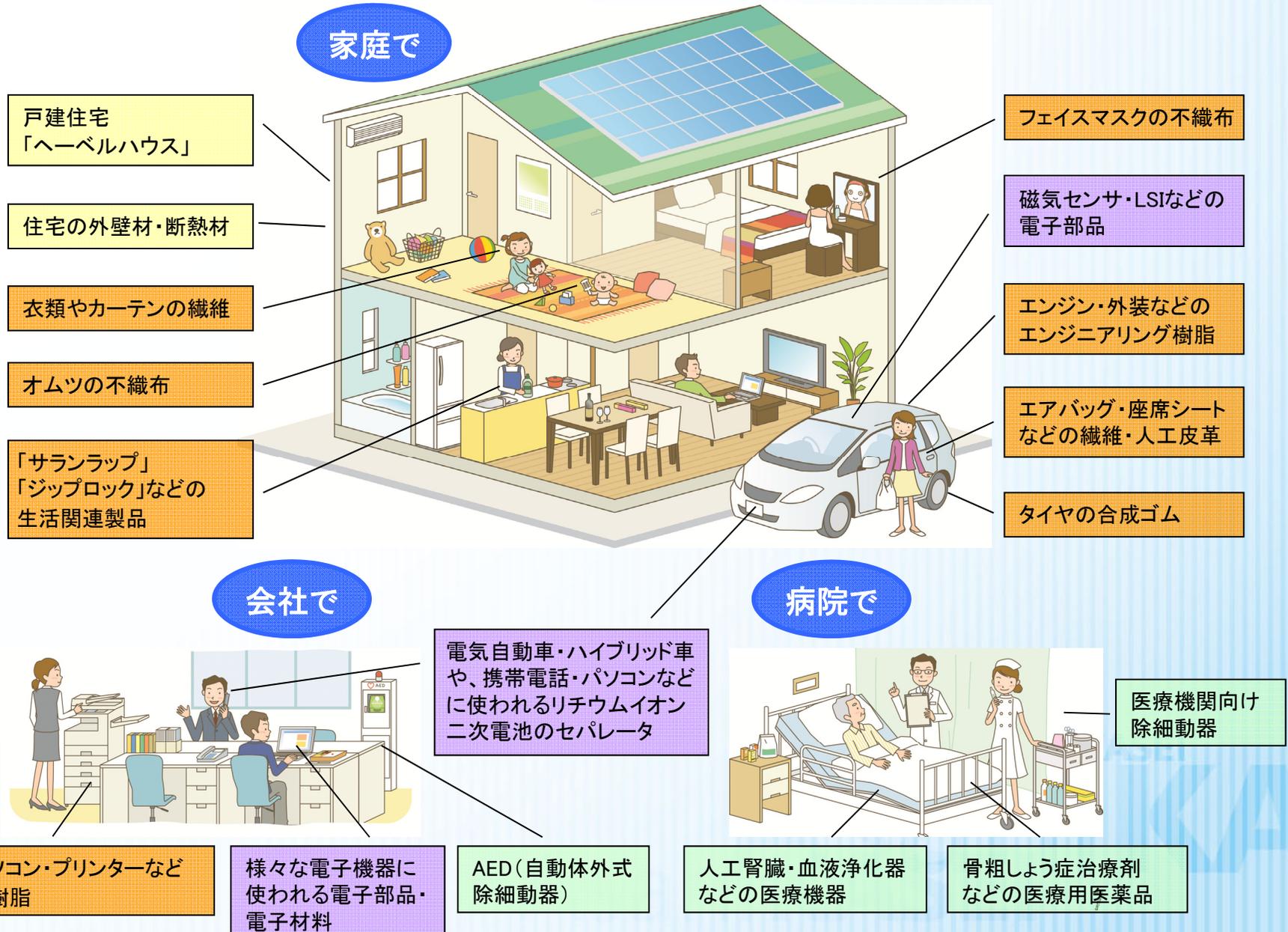
[売上高比率]

*1 2015年5月発表の予想

売上高・営業利益とも、前年に続き
過去最高を更新する計画

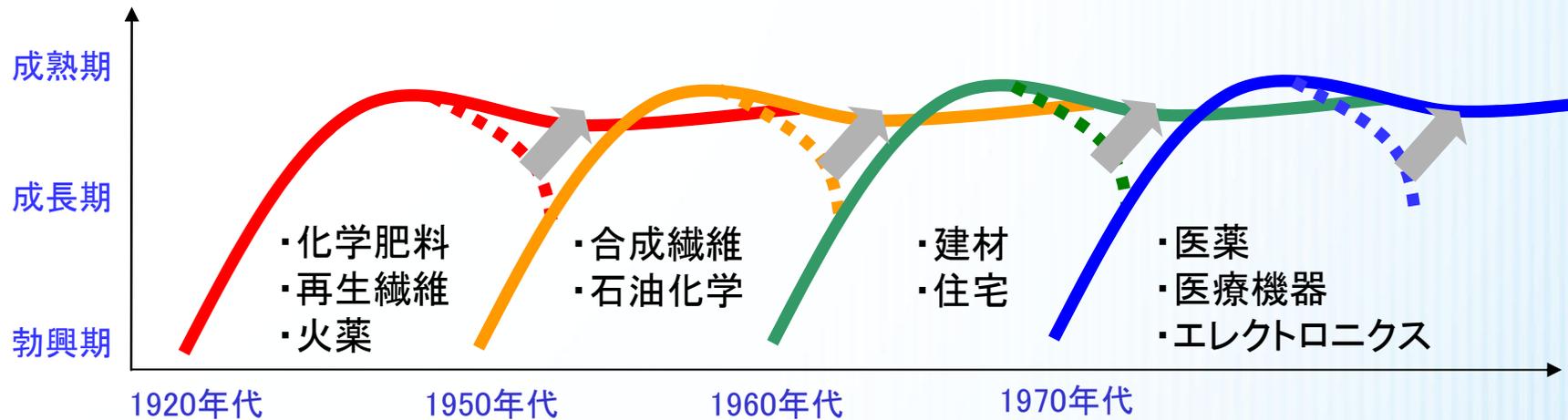
くらしの中の旭化成

AsahiKASEI



時代の要請に応える事業展開

AsahiKASEI



時代の要請に対する解決策を
提示しながら事業を展開

生活の基盤確立

生活物資の充足

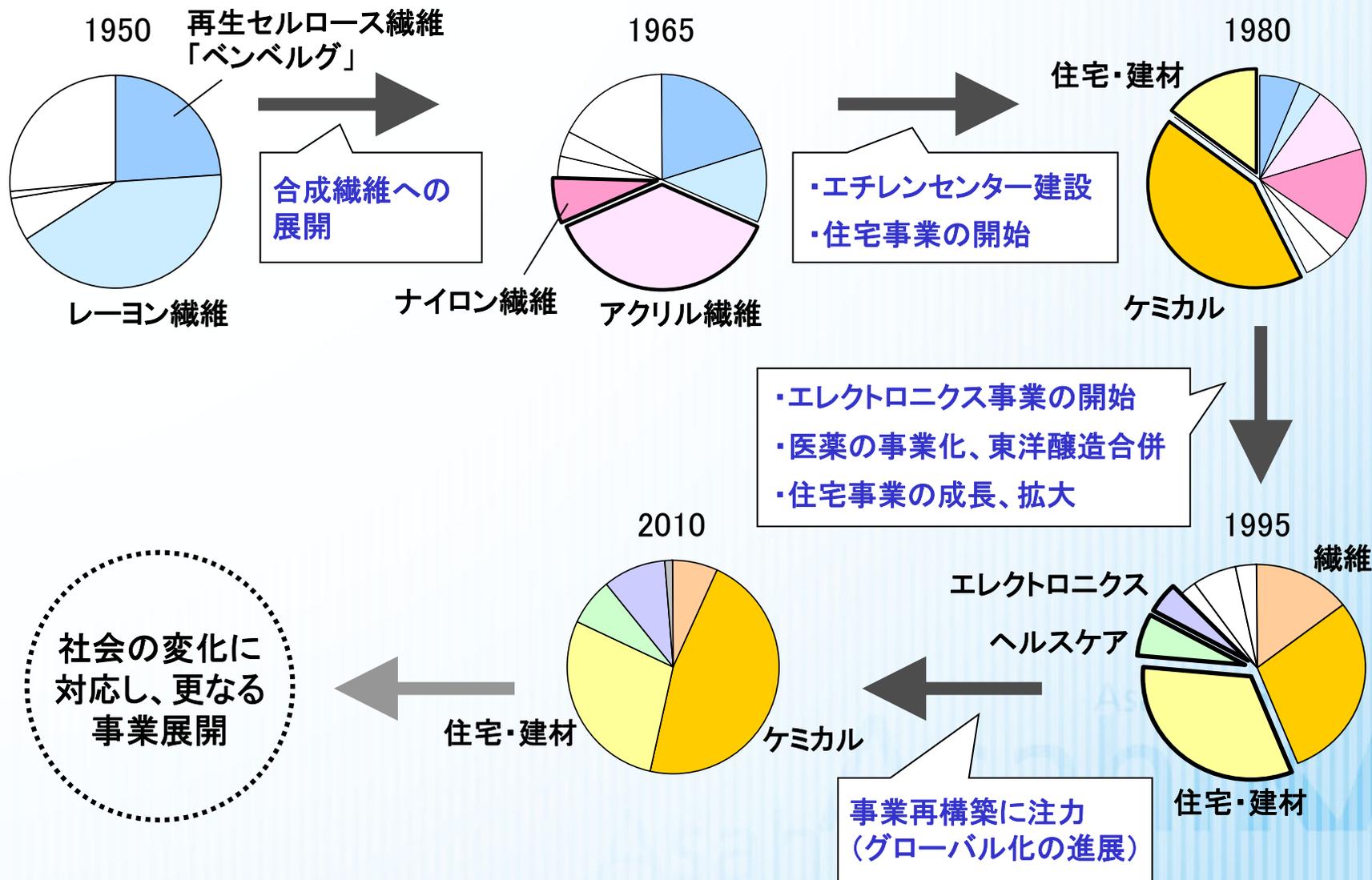
住生活の質の向上
社会資本整備

便利で快適な
生活

グループスローガン
“昨日まで世界になかったものを”

柔軟に変化してきた事業構成

事業ポートフォリオ転換の歴史(売上高構成)



グローバルな事業展開

AsahiKASEI

✓ 世界で強いポジションを持つ事業例(世界シェアNo.1、No.2が多数)

ケミカル・ 繊維

アクリロニトリル **世界No.2**

省燃費タイヤ向け合成ゴム 溶液重合SBR(S-SBR) **アジアNo.1**

イオン交換膜 **世界No.1**

再生セルロース繊維「ベンベルグ」 **世界No.1**

衛生材料向けスパンボンド不織布



エレクトロ ニクス

リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポア」 **世界No.1**

感光性ドライフィルム「サンフォート」

感光性ポリイミド樹脂「パイメル」 **世界No.1**

電子コンパス(方位角センサ) **世界No.1**

磁気センサ **世界No.1**



ヘルスケア

ウイルス除去フィルター「プラノバ」 **世界No.1**

白血球除去フィルター「セパセル」 **世界No.1**

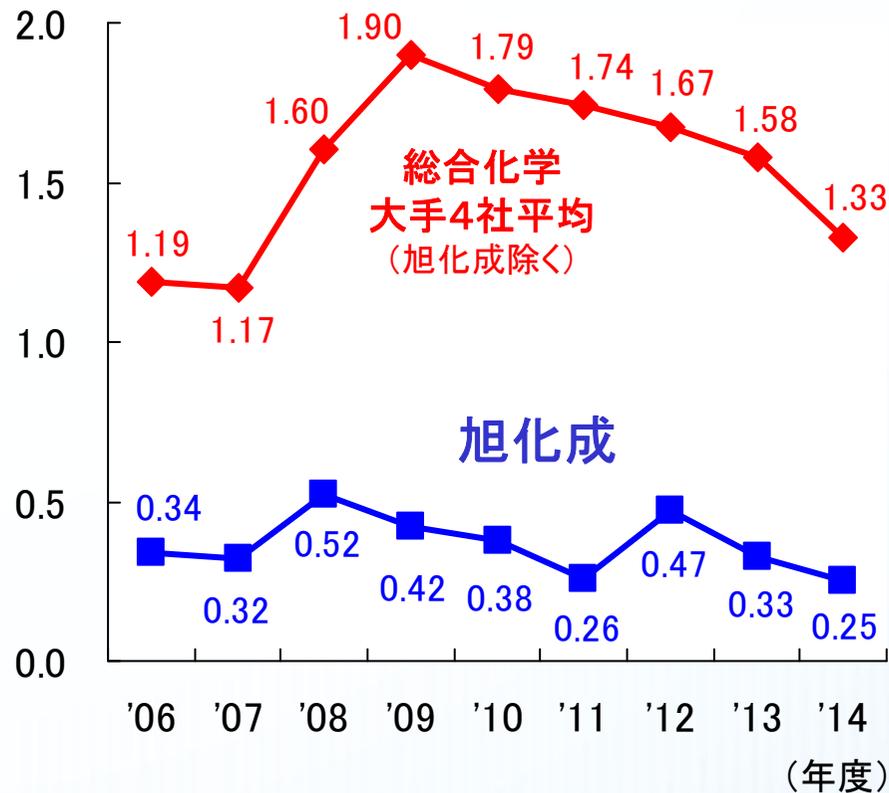
除細動器 **世界No.1**



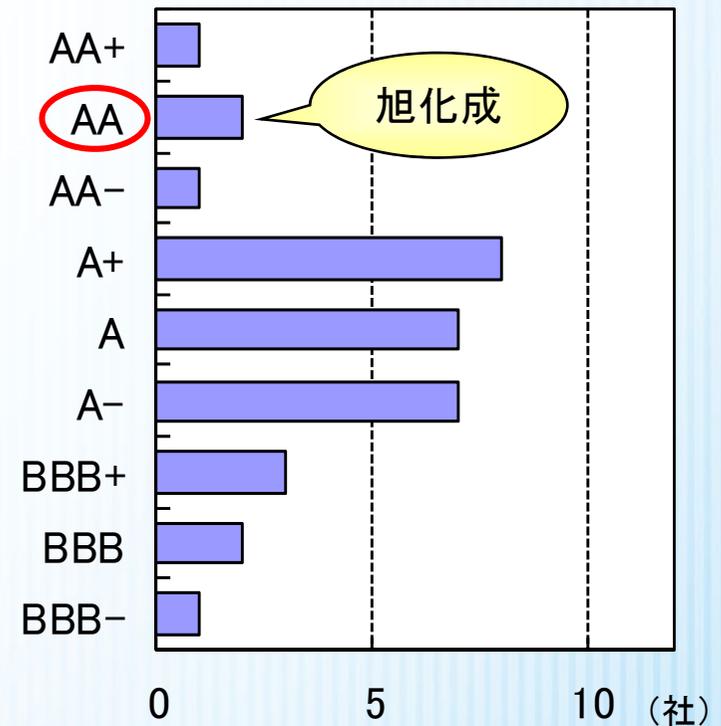
✓ 住宅・建材(内需型事業として展開)を除く海外売上高比率 48.7%
(住宅・建材を含めた全社では33.9%) (2014年度実績)

強固な財務体質

D/Eレシオ (=有利子負債÷自己資本)



格付



(株)日本格付研究所による化学企業の格付
(2015/6月時点)

2. 中期経営計画 “For Tomorrow 2015”の全体像 (2011年度～2015年度)

【成長を追求する事業戦略】

(1) グローバルリーディング事業の展開

グローバルに競争力のある事業を積極的に展開し、
新興国など世界の成長を取り込む

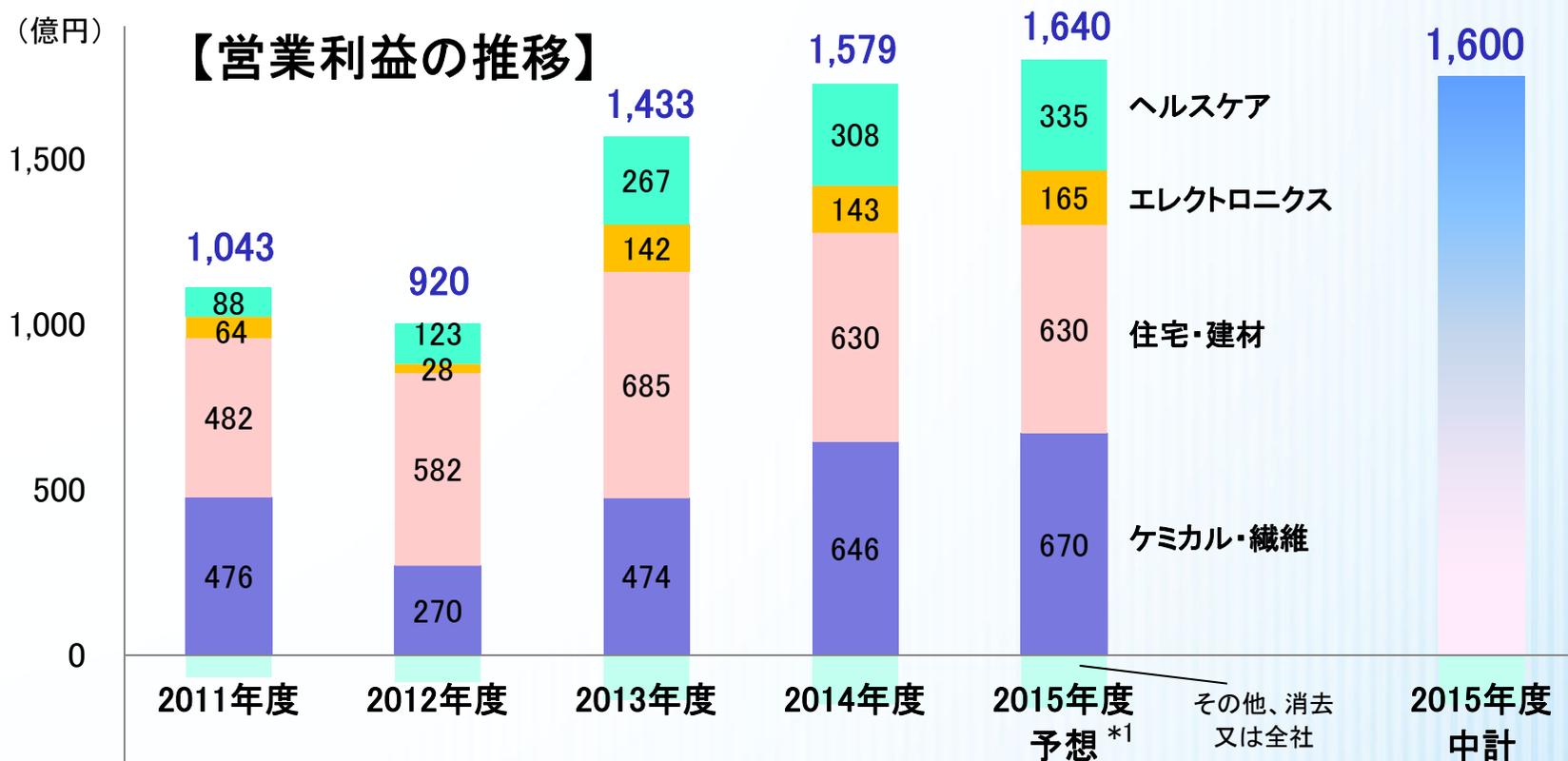
(2) 新しい社会価値の創出

「健康で快適な生活」「環境との共生」への貢献に
グループ横断で取り組み、これからの社会の要請に応える

3つの重点分野

- ① 環境・エネルギー
- ② 住・くらし
- ③ ヘルスケア

進捗状況と今後の進展



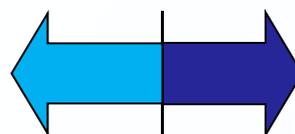
	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度 予想 ^{*1}
自己資本利益率(ROE)	8.1%	7.1%	11.7%	10.6%	9.5%
総資産利益率(ROA)	3.9%	3.3%	5.5%	5.4%	
1株当たり当期純利益(EPS)	39.89円	38.43円	72.48円	75.62円	
1株当たり年間配当金	14円	14円	17円	19円	20円
配当性向	35.1%	36.4%	23.5%	25.1%	26.4%

*1 2015年5月
発表の予想

成長戦略投資

“For Tomorrow 2015”投資構想：1兆円（5年間累計）

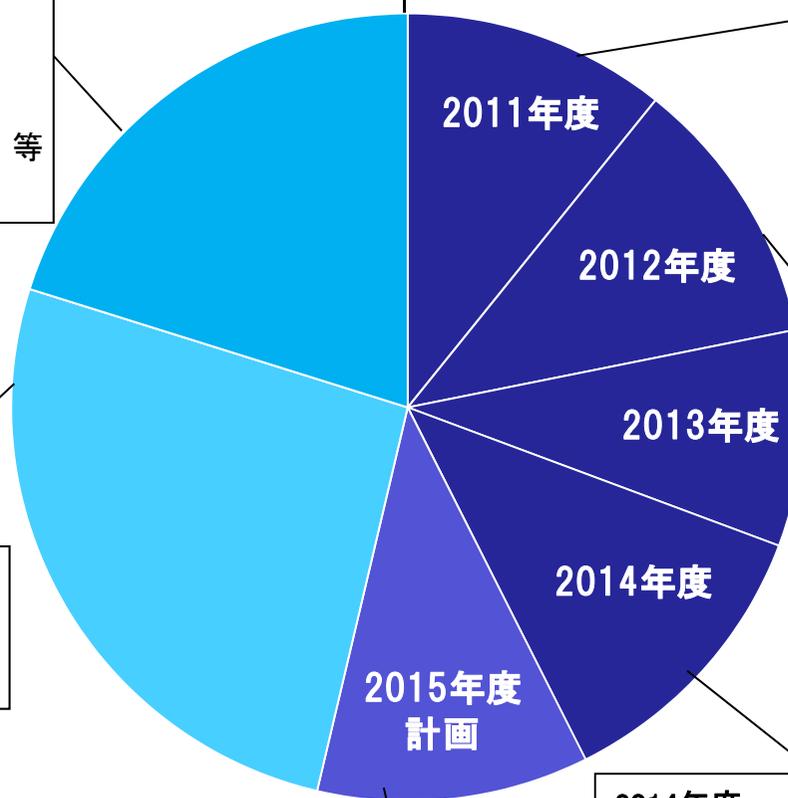
非連続成長
4,600億円



既存事業
5,400億円

2013年度まで
 ・Crystal IS社買収
 ・**ZOLL買収**
 ・UVC-LEDの初期生産ライン建設 等
 総計 約2,000億円

Polypore社買収
 約2,600億円



2011年度
 ・シンガポールS-SBR増設
 ・韓国アセトニトリル増設
 ・断熱材工場増設
 ・医薬研究棟建設 等

2012年度
 ・過活動膀胱治療薬販売権取得
 ・「ベンベルグ」増設
 ・「ハイポア」海外増強 等

2013年度
 ・「テナック」(中国)完全子会社化
 ・PCD(南通)新設
 ・「ハイポア」海外増強 等

2014年度
 ・スパンボンド不織布(タイ)増設
 ・「ロイカ」(タイ)増設
 ・樹脂コンパウンド工場(米国南部)建設
 ・「リコモジュリン」原薬工場新棟建設 等

2015年度計画
 約1,100億円

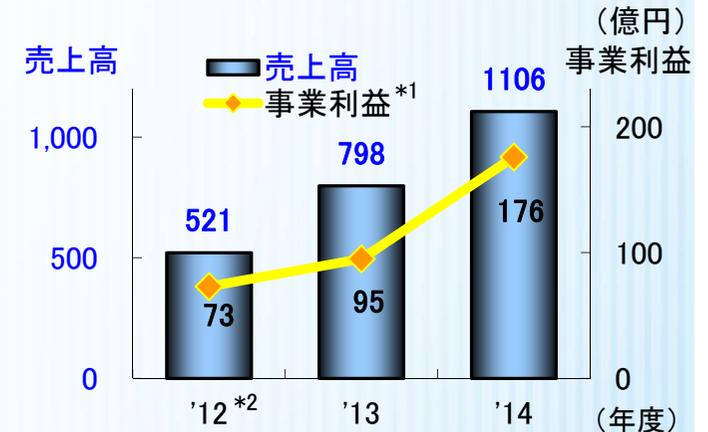
実行してきた施策

- ✓ 2012年4月、米国ゾール・メディカルを買収し、クリティカルケア(救命救急医療)事業へ本格参入

ZOLL

- 救命救急領域に特化した医療機器メーカー
- 1980年創業、本社は米国マサチューセッツ州
- 除細動器で世界シェア No.1
- 世界の医療市場に圧倒的な影響力を持つ米国で高い評価とブランド、豊富な実績

クリティカルケア事業の業績推移



*1 のれん等償却前のゾールの営業利益

*2 買収後(2012年4月27以降)の業績

- ✓ 2014年2月、国内石油化学事業の基盤強化を決定

- エチレンセンター(岡山県水島地区)の三菱化学(株)との1基化統合、関連製品事業の基盤強化策を決定
- 国内需要の縮小や、海外製品との価格競争に対応するため、最適生産体制を構築、国内の収益基盤安定化と競争力強化を図る



Polypore社の買収

2015年2月にPolypore社買収を決定

高い成長ポテンシャルを有する「バッテリーセパレータ事業」分野での成長戦略の実現を目指す

- 研究開発と製造技術
- マーケティング
- 人財、風土・文化

Polypore社

バッテリーセパレータ事業

売上高 4.5億米ドル

営業利益 0.9億米ドル（本社費控除前）

CELGARD

リチウムイオン二次電池用セパレータ
売上高 1.3億米ドル

（用途）

- 携帯用電子機器
- 動力工具
- 環境対応車
- 電力貯蔵システム

DARAMIC

鉛蓄電池用セパレータ
売上高 3.2億米ドル

（用途）

- 自動車、トラック、バス
- フォークリフト
- 予備電源

3. “For Tomorrow 2015”の事業戦略

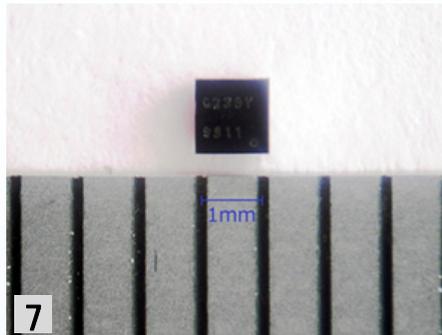
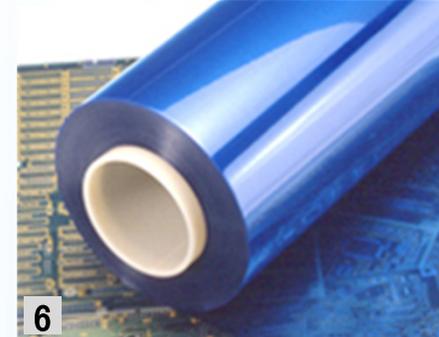
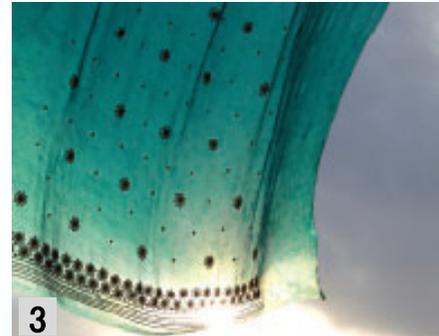
(1) グローバルリーディング事業の展開

(2) 新しい社会価値の創出

(1) グローバルリーディング事業の展開

AsahiKASEI

グローバルの成長を取り込める事業を積極展開

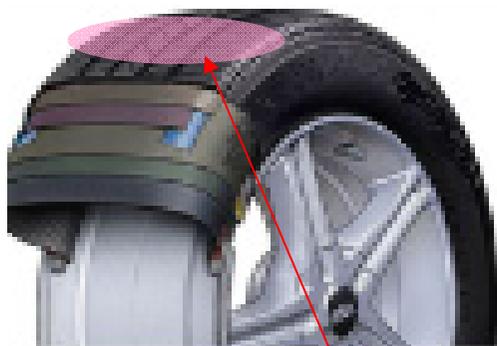


- 1 アクリロニトリル
- 2 省燃費タイヤ向け合成ゴム S-SBR
- 3 再生セルロース繊維「ベンベルグ」
- 4 衛生材料向けспанボンド不織布
- 5 リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポア」
- 6 感光性ドライフィルム「サンフォート」
- 7 電子コンパス等のミクストシグナルLSI
- 8 中空糸型透析器（ダイアライザー）
- 9 ウイルス除去フィルター「プラノバ」

等

(1) グローバルリーディング事業の展開

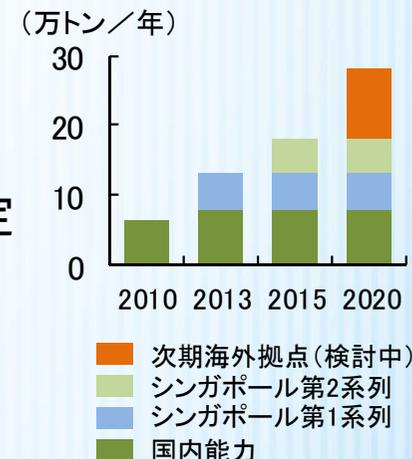
省燃費タイヤ用合成ゴム (S-SBR)



トレッド(接地面)
などに使用

- ・相反する「省燃費性能」(転がり性能)と「グリップ性能」(安全性)の両立を実現
- ・需要が拡大するアジアで No.1 のシェア
- ・シンガポール工場の生産能力増強を決定 (2015年稼働開始)

当社生産能力



衛生材料向けスパンボンド不織布

- ・アジア各国で紙おむつ市場が急拡大中
- ・独自技術による高い品質
- ・タイ工場の生産能力増強を決定 (2015年稼働開始予定)

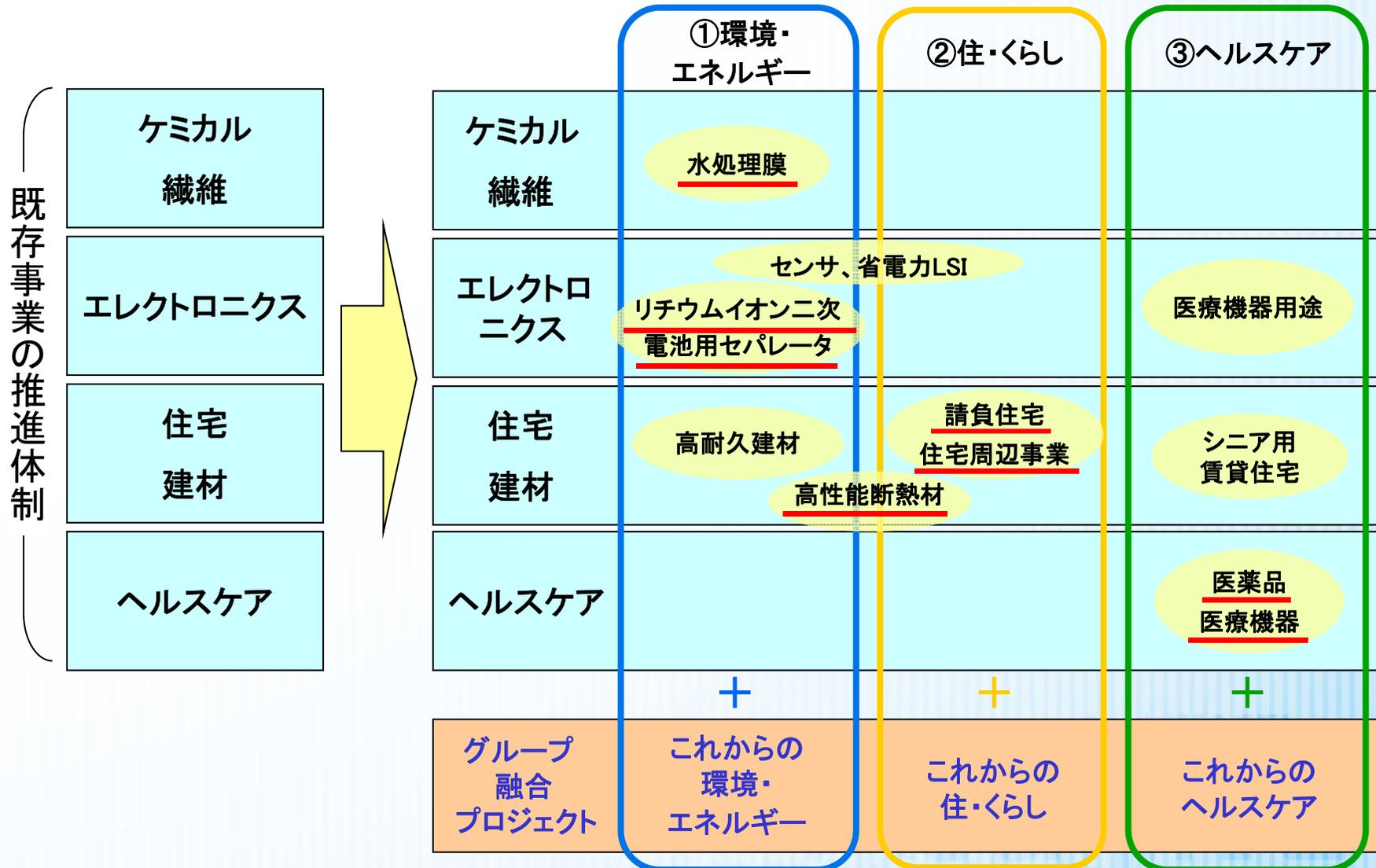
アジアの紙おむつ
需要予測(当社推定)
(億枚)

	2012年	2015年	2020年
子供用	290	500	750
大人用	10	100	150
計	300	600	900

(2) 新しい社会価値の創出

AsahiKASEI

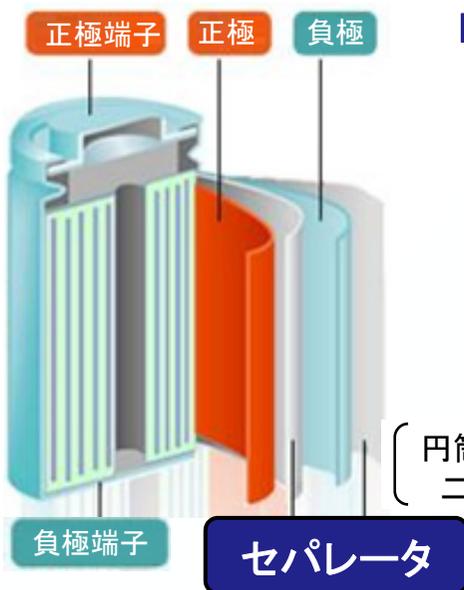
旭化成グループ横断で重点的に取り組む領域



(2)新しい社会価値の創出

①環境・エネルギー関連事業

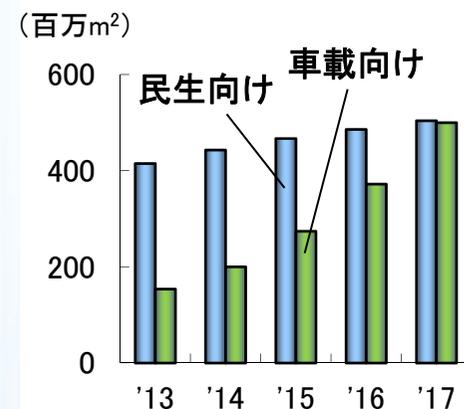
AsahiKASEI



リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポア」

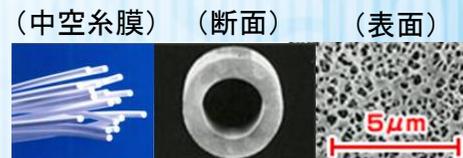
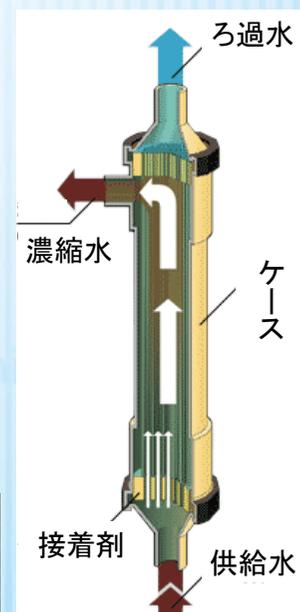
- ・世界No.1のシェア
- ・スマートフォン・ノートパソコン等の従来用途に加え、自動車用途が立ち上がりつつあり、需要が急拡大

セパレータ市場(当社推定)



大量水処理用ろ過膜「マイクロザ」

- ・米国浄水用ろ過膜でNo.1のシェア
- ・中国など新興国の水不足深刻化で需要拡大
- ・日本・中国2拠点の生産体制



②住・くらし関連事業

ロングライフ住宅「ヘーベルハウス」



- ・優れた耐震・耐火性能
- ・都市の課題を解決する提案力・商品開発力
(3階建て住宅、二世帯住宅のパイオニア)
- ・住宅周辺事業(リフォーム・不動産)の継続強化



住宅周辺事業
売上高推移



高性能フェノールフォーム断熱材 「ネオマフォーム」



- ・世界最高レベルの断熱性能
- ・省エネルギーに貢献、需要が拡大
- ・茨城県猿島郡の工場の生産能力増強
(2014年3月稼働開始)



骨粗しょう症治療剤「テリボン」

- ・骨形成促進作用を有するヒトPTH*1製剤(自社開発)
- ・2011年11月国内発売
- ・骨粗しょう症国内患者1,300万人以上(潜在患者含む)

*1 副甲状腺ホルモン



ダイアライザー(中空糸型透析器)

- ・国内の透析関連製品市場をリード
 - ダイアライザー国内No.1、シェア約40%
- ・地域ごとのニーズに合った海外展開の加速
 - 世界70カ国以上で使用



③ヘルスケア関連事業

2012年より、クリティカルケア（救命救急医療）事業へ本格参入



着用型自動除細動器「LifeVest」(ライフベスト)

- ・薬事承認された世界で唯一の着用型自動除細動器
- ・アメリカでは心停止リスクがある患者数が年間で30万人以上
- ・ドイツなど欧州でも展開、世界でのべ10万人以上が使用
- ・2014年4月、国内でのサービス提供開始



医療機関・
救急機関向け
除細動器

- ・米国No.1シェア



体温管理システム「IVTM」
(サーモガードシステム)

- ・世界で唯一の血管内冷却法システム

事業化を進めている製品例

AsahiKASEI

深紫外発光ダイオード(UV-LED)

省エネルギーニーズに対応した、優れた殺菌作用を持つ発光デバイス

用途: 水の殺菌、医療・食品工業における殺菌など



AZP(光漏れ無し) 従来品(光漏れ有り)

光学用透明樹脂「AZP」

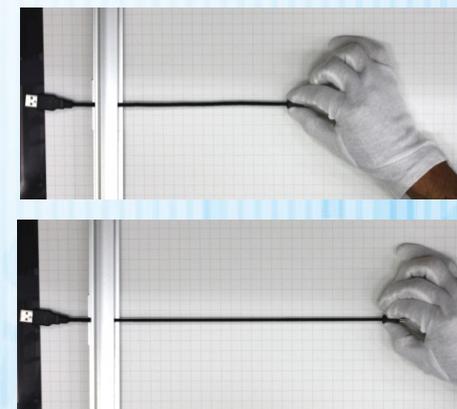
ガラス以外では初となる分子レベルでの「複屈折ゼロ」を実現した、透明性の高い樹脂

用途: 高性能ディスプレイ、各種光学部品など

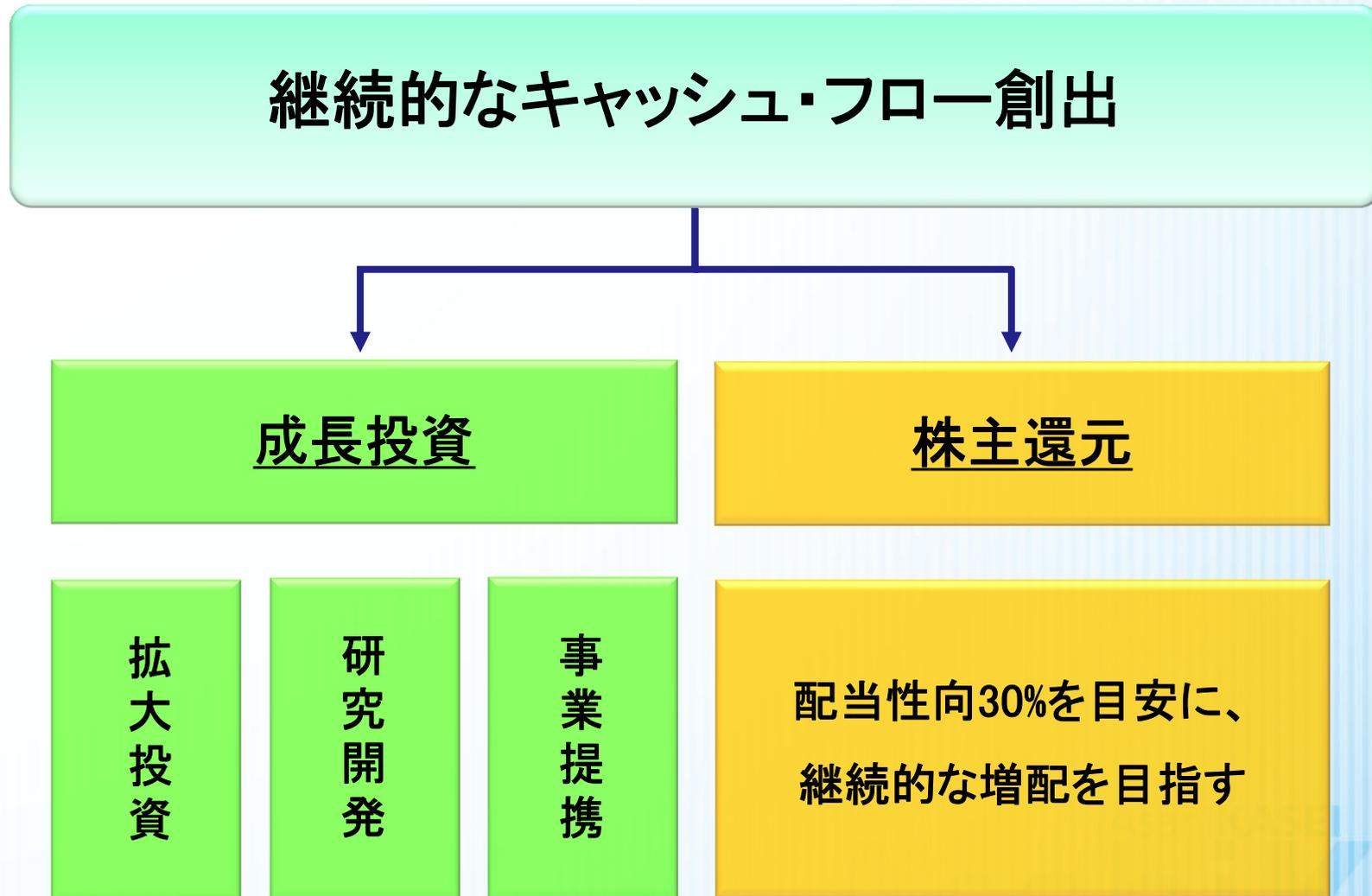
伸縮電線「ロボ電」

たるまず伸び縮みし、耐久性が高く、狭い隙間での配線を可能とする画期的な電線

用途: 産業用・介護用ロボット、ウェアラブル機器など



4. 株主還元の考え方と 次期中期経営計画に向けた方針



配当性向3割を目安とした配当



配当性向 (%)

30.6	19.9	23.6	24.5	26.0	295.0	55.3	25.5	35.1	36.4	23.5	25.1	26.4
------	------	------	------	------	-------	------	------	------	------	------	------	------

配当性向3割を目安に、継続的な増配を目指す

次期中期経営計画の基本的な考え方

AsahiKASEI

ISHIN-05
(2003-2005)

選び抜かれた多角化
キャッシュ・フロー経営

Growth Action-2010
(2006-2010)

拡大・成長への事業ポートフォリオ転換
戦略投資の実行

For Tomorrow 2015
(2011-2015)

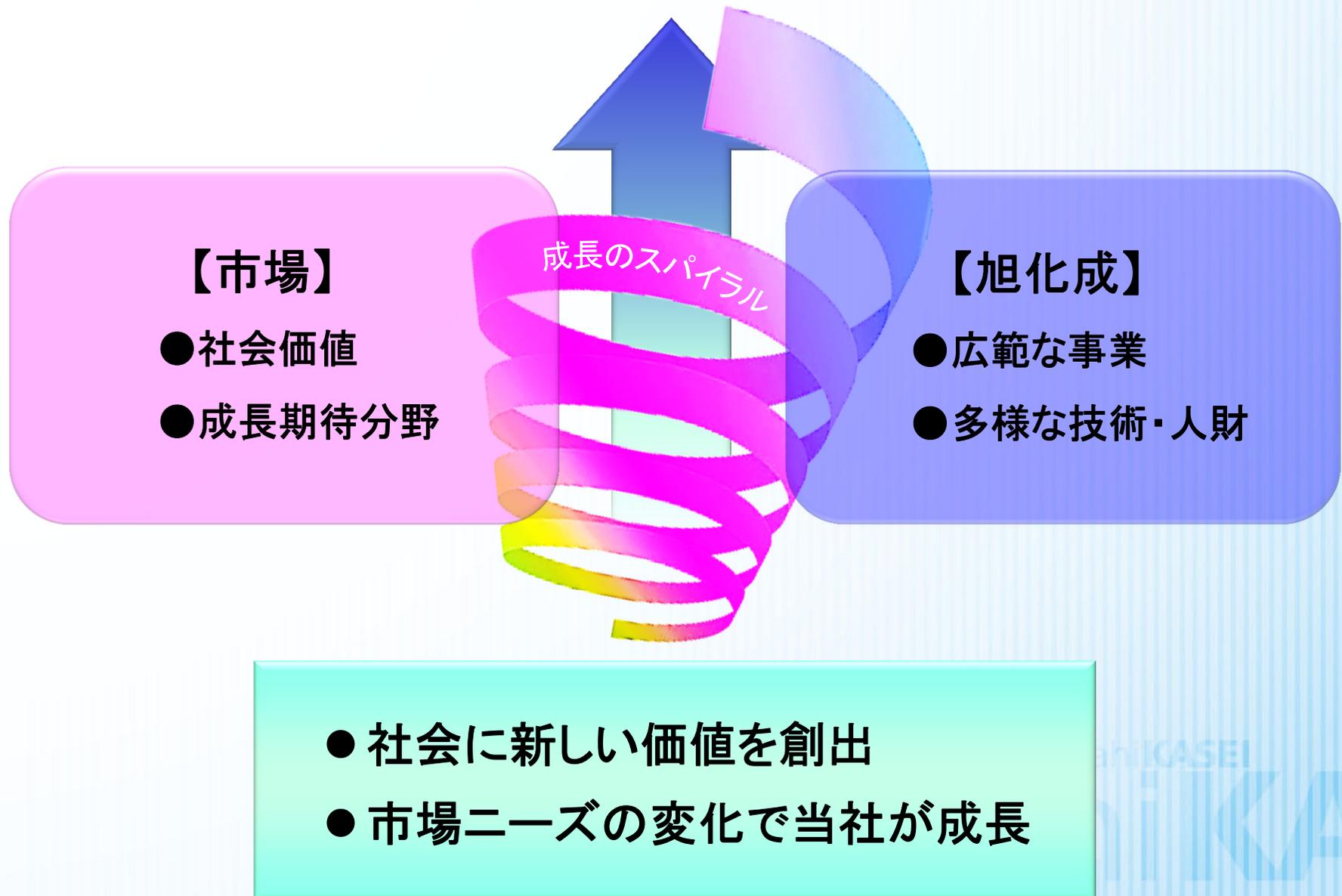
- グローバルリーディング事業の展開
- 新しい社会価値の創出

成長の追求

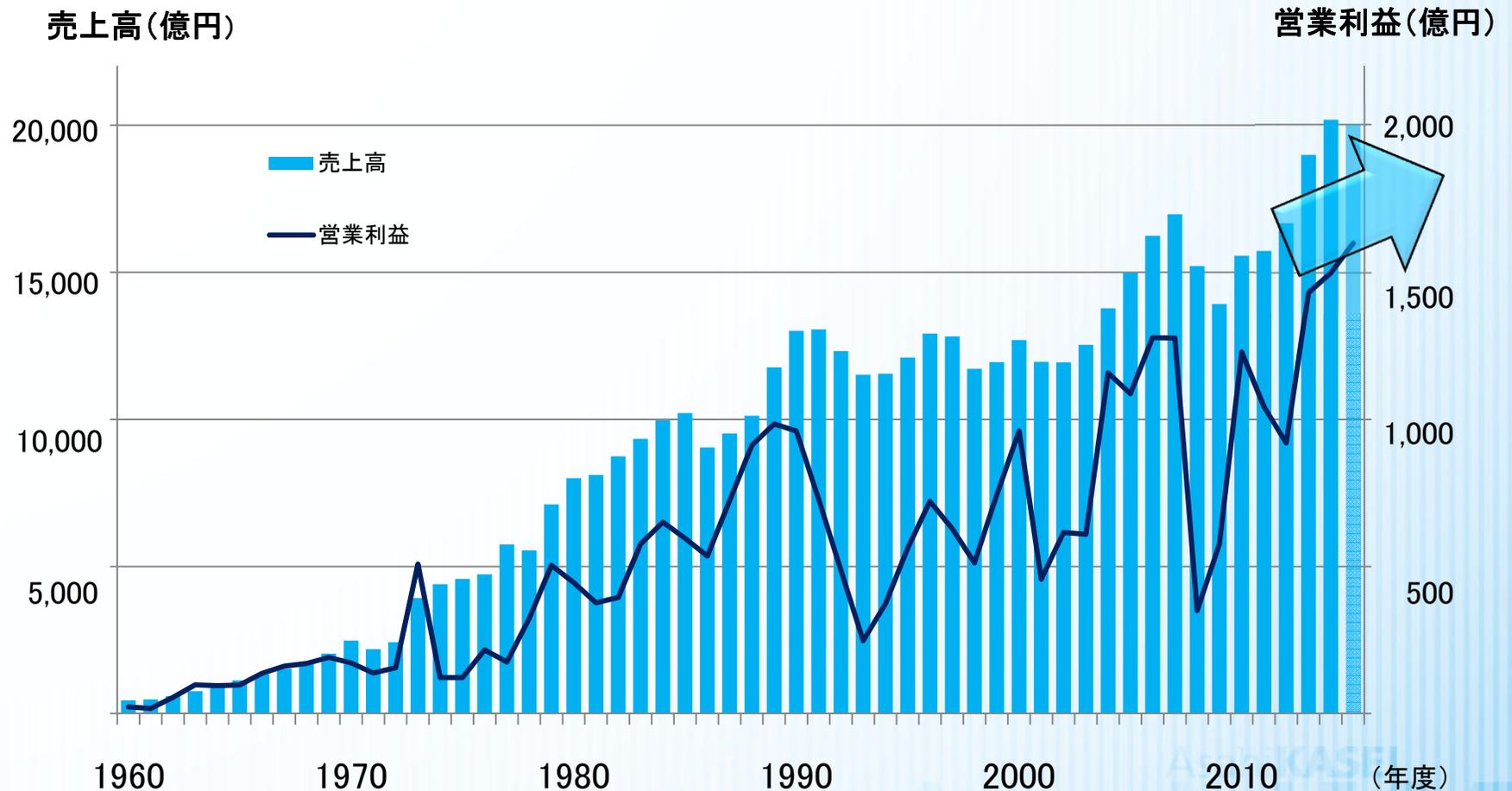
次期中計 2018
(2016-2018)

- 成長・収益性の追求
- 新事業創出

Growth through Diversity
(多角化・多様化による成長)



“For Tomorrow 2015”により新たなステージへ **AsahiKASEI**



昨日まで世界になかったものを。

私たち旭化成グループの使命。

それは、いつの時代でも世界の人びとが“いのち”を育み、

より豊かな“暮らし”を実現できるよう、最善を尽くすこと。

創業以来変わらぬ人類貢献への想いを胸に、

次の時代へ大胆に伝えていくために――。

私たちは、“昨日まで世界になかったものを”創造し続けます。

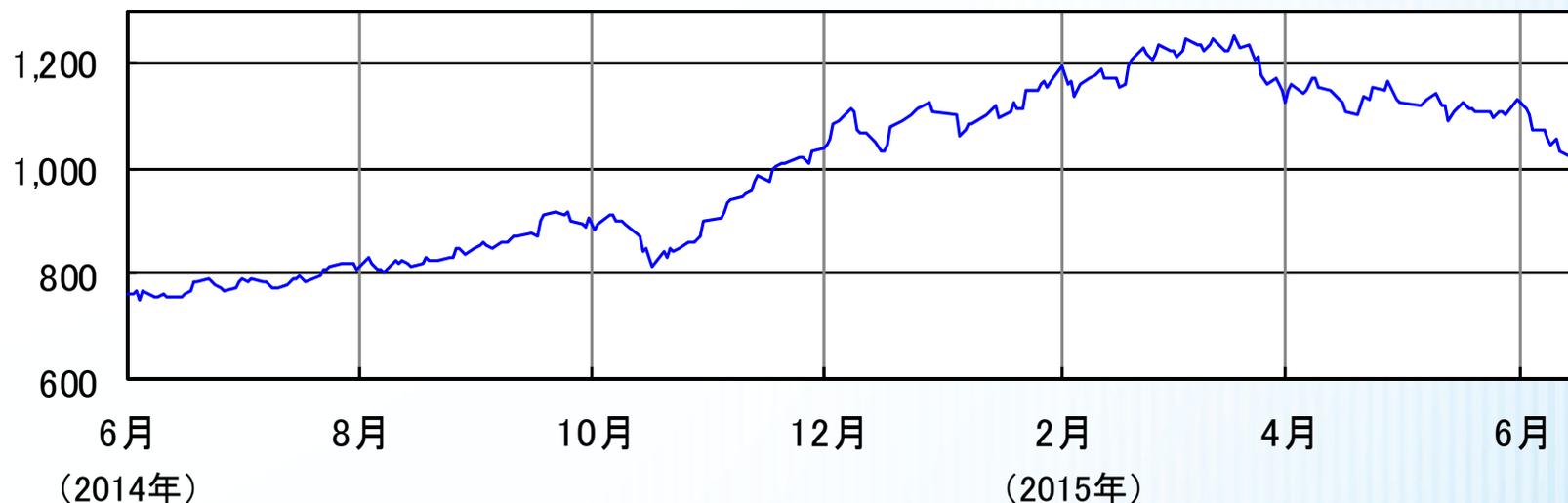
参考資料

株式関連情報

AsahiKASEI

株価の推移

(円)



発行済み株式総数
1,402,616,332株
単元株式数
1,000株

1株当たり当期純利益 (EPS)	75.62円
1株当たり年間配当金	19円
配当性向	25.1%
1株当たり純資産 (BPS)	775.05円

(2014年度実績ベース)

連結貸借対照表(要旨)

AsahiKASEI

(億円)

	14/3月末	15/3月末	増減		14/3月末	15/3月末	増減
流動資産	8,904	8,916	12	負債	9,893	9,168	-725
現金及び預金	1,515	1,238	-277	流動負債	5,768	5,074	-693
受取手形及び売掛金	3,167	3,256	89	固定負債	4,125	4,094	-32
棚卸資産	3,285	3,397	111	純資産	9,258	10,977	1,720
その他	937	1,025	88	株主資本	8,156	8,790	634
固定資産	10,247	11,230	983	資本金	1,034	1,034	-
有形固定資産	4,805	5,025	220	資本剰余金	794	794	0
無形固定資産	2,584	2,861	277	利益剰余金	6,354	6,993	639
投資その他の資産	2,857	3,344	486	自己株式	-26	-30	-4
				その他の包括利益累計額	971	2,036	1,065
				少数株主持分	131	151	20
資産合計	19,151	20,145	994	負債純資産合計	19,151	20,145	994

連結損益計算書(要旨)

AsahiKASEI

(億円)

(%は売上高比率)	13年度	14年度	増減額	増減率
売上高	100.0% 18,978	100.0% 19,864	886	4.7%
売上原価	73.0% 13,857	72.5% 14,393	536	3.9%
売上総利益	27.0% 5,121	27.5% 5,471	350	6.8%
販管費	19.4% 3,687	19.6% 3,891	204	5.5%
営業利益	7.6% 1,433	8.0% 1,579	146	10.2%
営業外損益	-5	86	91	
(内、金融収支)	(14)	(22)	(8)	
(内、持分法投資損益)	(-18)	(17)	(35)	
(内、為替差益)	(4)	(52)	(48)	
経常利益	7.5% 1,429	8.4% 1,665	237	16.6%
特別損益	210	-81	-291	
税前利益	8.6% 1,639	8.0% 1,584	-54	-3.3%
法人税等	-618	-515	102	
少数株主損益	-8	-12	-4	
当期純利益	5.3% 1,013	5.3% 1,057	44	4.3%

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

AsahiKASEI

(億円)

	13年度	14年度
営業活動によるキャッシュ・フロー①	2,442	1,376
投資活動によるキャッシュ・フロー②	-1,038	-1,005
フリー・キャッシュ・フロー③(①+②)	1,404	371
財務活動によるキャッシュ・フロー④	-1,051	-740
現金及び現金同等物に係る換算差額⑤	33	55
現金及び現金同等物の増減額⑥(③+④+⑤)	386	-314
現金及び現金同等物の期首残高⑦	1,040	1,431
連結の範囲の変更に伴う増加額⑧	5	6
現金及び現金同等物の期末残高(⑥+⑦+⑧)	1,431	1,123

2015年度業績予想*1

AsahiKASEI

(億円)

	13年度	14年度			15年度(予)			増減 b-a
		上	下	計a	上	下	計b	
売上高	18,978	9,669	10,195	19,864	9,590	10,410	20,000	136
営業利益	1,433	709	870	1,579	705	935	1,640	61
経常利益	1,429	742	924	1,665	715	950	1,665	-0
当期純利益	1,013	495	561	1,057	440	620	1,060	3

ナフサ価格(国産ナフサ:¥/kl)	67,325	70,400	56,500	63,450	50,000	50,000	50,000	-13,450
為替レート(相場平均:¥/\$)	100	103	117	110	115	115	115	5

	13年度	14年度	15年度
1株当たり年間配当金	17円	19円	20円 (予定)
配当性向	23.5%	25.1%	26.4%

*1 2015年5月発表の予想

事業別*1売上高

AsahiKASEI

(億円)

	2011	2012	2013	2014	2015 予想*2
ケミカル	6,801	6,846	7,916	8,243	7,610
繊維	1,108	1,096	1,209	1,303	1,330
住宅	4,520	4,862	5,344	5,518	5,800
建材	461	515	550	520	560
エレクトロニクス	1,461	1,311	1,450	1,504	1,610
医薬・医療	1,195	1,335	1,525	1,465	1,500
クリティカルケア*3	–	521	798	1,106	1,360
その他	186	180	185	205	230
合 計	15,732	16,666	18,978	19,864	20,000

*1 2014年度より、これまでの「ケミカル」、「繊維」、「住宅」、「建材」、「エレクトロニクス」、「医薬・医療」、「クリティカルケア」の7つの報告セグメント区分から、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4つの報告セグメント区分による開示に変更したが、本資料では、2014年度以降も2013年度までの報告セグメントと同様の区分で事業別に開示している。

*2 2015年5月発表の予想。

*3 2012年度より「クリティカルケア」という事業区分を新設し、ゾール・メディカルの業績等については同区分にて開示している。
(2012年4月27日以降の業績を開示)

事業別*1営業利益

AsahiKASEI

(億円)

	2011	2012	2013	2014	2015 予想*2
ケミカル	445	229	389	542	560
繊維	31	40	86	105	110
住宅	463	543	630	592	580
建材	18	40	55	41	50
エレクトロニクス	64	28	142	143	165
医薬・医療	88	159	303	267	255
クリティカルケア*3	-	-37	-35	41	80
その他	30	22	17	9	5
消去又は全社	-97	-105	-153	-161	-165
合 計	1,043	920	1,433	1,579	1,640

*1 2014年度より、これまでの「ケミカル」、「繊維」、「住宅」、「建材」、「エレクトロニクス」、「医薬・医療」、「クリティカルケア」の7つの報告セグメント区分から、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4つの報告セグメント区分による開示に変更したが、本資料では、2014年度以降も2013年度までの報告セグメントと同様の区分で事業別に開示している。

*2 2015年5月発表の予想。

*3 2012年度より「クリティカルケア」という事業区分を新設し、ゾール・メディカルの業績等については同区分にて開示している。
(2012年4月27日以降の業績を開示)

国内石油化学事業の基盤強化（2014年2月25日発表）AsahiKASEI

国内における石油化学製品の需要縮小や、安価な原料を基に製造される海外製品との価格競争に対応するため、以下の事業について最適生産体制を構築し、国内の収益基盤安定化と競争力強化を図る

⇒ 2016年度以降、売上高は、スチレンモノマーを中心に約400億円減少を見込む一方、**営業利益は、50億円以上の収益改善**を見込む

事業	立地	生産能力(万トン)	主用途	停止時期
エチレンセンター	水島	50 (三菱化学株の設備に統合)	エチレン、プロピレン等の石油化学基礎原料を生産	2016年4月
アクリロニトリル	水島	20	アクリル繊維、ABS樹脂、アクリルアמיד、アジポニトリル	2014年8月
	川崎	10		
	韓国	15		
	タイ	56		
スチレンモノマー	水島	20	PS樹脂、ABS樹脂、合成ゴム	2016年3月
		39		
ABS樹脂	水島	32	自動車、家電、OA	2015年12月
SBラテックス	水島	6.5	紙塗工、接着剤、塗料	2015年12月
		3.6		
エポキシ樹脂	水島 富士	2.4	塗料、接着剤、電気・電子	2015年5月
		3.7 (非公表)		

 生産停止 他製品生産に特化

ケミカルの主な製品

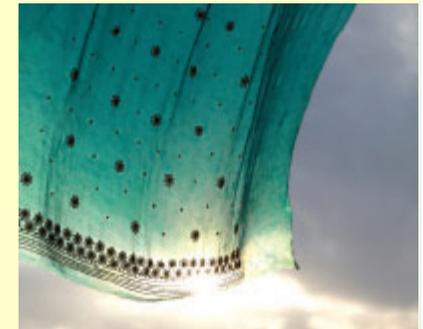
石油化学系		高機能ポリマー系		高付加価値系	
苛性ソーダ・塩素		「レオナ」(ナイロン66樹脂)		膜	「マイクロザ」(水処理用ろ過膜(MF、UF))
硝酸		「テナック」(ポリアセタール樹脂)			イオン交換膜及び装置
エチレン		「ザイロン」(変性PPE樹脂)		機能化学品	「デュラネート」(HDI系ポリイソシアネート)
プロピレン		ABS・AS樹脂			ポリカーボネートジオール
アクリロニトリル(AN)		合成ゴム・エラストマー			アルミペースト
スチレンモノマー(SM)					SBラテックス
シクロヘキサノール				添加剤	「セオラス」(結晶セルロース)
MMA(モノマー、ペレット/シート)				火薬	火薬・金属加工
ポリエチレン				消費財	「サランラップ」
ポリスチレン					パッケージング材料
売上高 構成比*1		約80%		売上高 構成比*1	約20%

*1 売上高構成比は2014年度実績をベースに計算

繊維の主な製品

✓再生セルロース繊維「ベンベルグ」(キュプラ)

- 世界唯一のメーカー
- 裏地、機能性インナー、民族衣装など、幅広い用途でグローバルに展開
- 延岡工場増設(2014年6月稼働開始、年産能力10%増加)



✓高機能スパンデックス「ロイカ」

- 高機能・高品質ブランドをグローバルに展開
(生産拠点:日本、台湾、中国、タイ、ドイツ)



✓独自技術による機能性不織布群

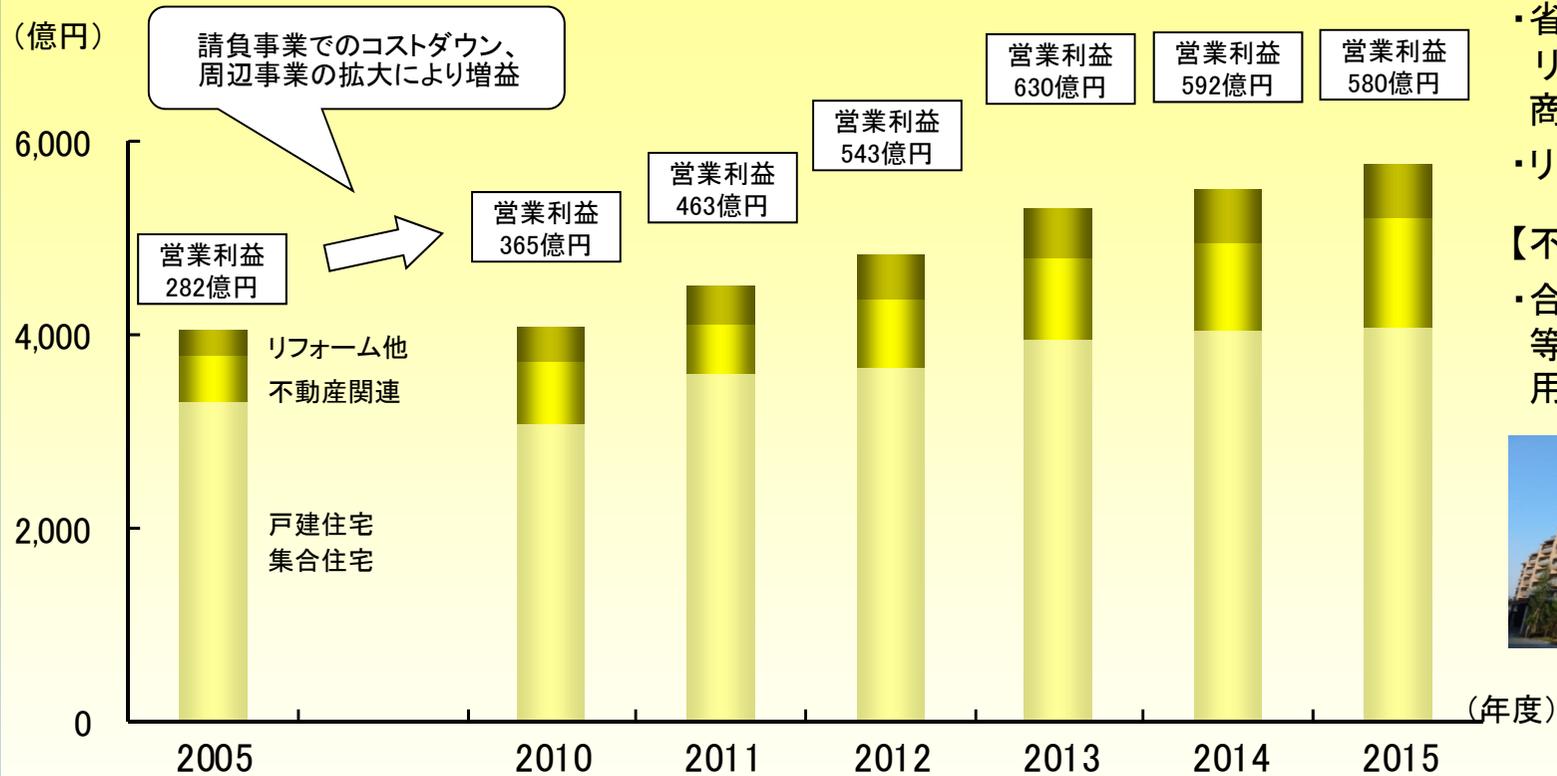
- 多様な素材・製法による独自性ある不織布を、多様な用途で展開
- タイでスパンボンド不織布製造設備を増設(2015年11月稼働開始予定、年産2万トン→4万トンへ増加)、成長する衛生材料用途の拡大

✓強度・耐熱性に優れたナイロン66繊維「レオナ」

- タイヤコード用途に加え、エアバッグ用途を拡大

住宅事業の業績推移と施策

売上高の推移



【リフォーム他】

- ・省エネ対応
リフォーム等
商品提案力強化
- ・リノベーション

【不動産関連】

- ・合意形成型事業
等による土地利
用価値の最大化



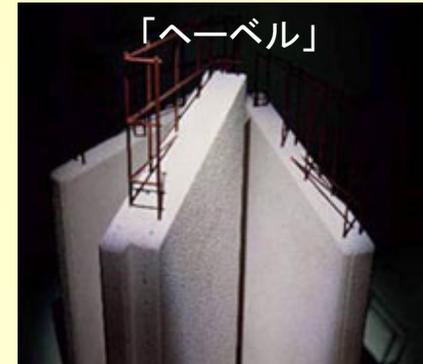
【住宅(戸建て・集合)】

- ・3階建て・二世帯住宅等優位性の拡大
- ・住ソフトにおけるオンリーワンの確立
- ・地域に密着した提案
- ・商品バリエーションの拡充
- ・都市部ニーズを捉えた特色ある商品

建材の主な製品

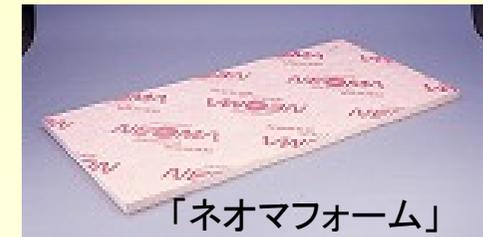
✓ 軽量気泡コンクリート「ヘーベル」

- ALC(軽量気泡コンクリート)国内No.1
- 耐火性、断熱性に優れ、軽量かつ高耐久の建材



✓ 断熱材「ネオマフォーム」、「Jupii」

- 世界トップレベルの高い断熱性能を長期間維持
- 環境にやさしいゼロフロン断熱材
- 炎をあてても燃え広がらず炭化するだけの高い耐燃焼性能
- 生産能力の増強(2014年3月稼動開始)



✓ 基礎杭「EAZET」・「ATTコラム」

- 低騒音・低振動・低排土など環境重視型の杭工法
- 高い現場適応力と信頼性で建築分野、土木分野に展開



エレクトロニクスの主な製品

領域	製品	業界ポジション
電子部品	LSI	世界No.1 3軸電子コンパス
	ホール素子(磁気センサ)	世界No.1 70%シェア
電子材料	「ハイポア」(LIB用セパレータ)	世界No.1
	感光性ドライフィルム	世界トップ3 30%シェア
	ガラスクロス	超極薄ガラスクロス:世界No.1
	「パイメル」(半導体用バッファークコート)	感光性タイプ:世界トップ3
	ペリクル(フォトマスク用防塵フィルム)	世界トップ3 液晶パネル用:世界No.1
	「APR」(液状感光性樹脂)、 「AFP」(固体状感光性樹脂)	「APR」:世界No.2

電子部品事業

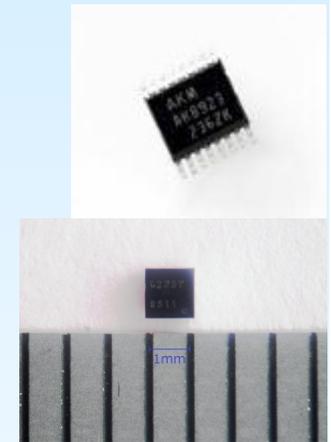
✓ オーディオ & ボイスソリューション

- 車載オーディオ、プレミアムオーディオ、ポータブル等



✓ センシングソリューション

- 世界No.1、電子コンパス
(スマートフォン、タブレット等、携帯端末用に幅広く展開)
- 世界No.1、ホール素子
- ユニークなセンサ製品群
(人感センサ、ガスセンサ、コアレス電流センサ等)



✓ 海外マーケティング拠点の充実

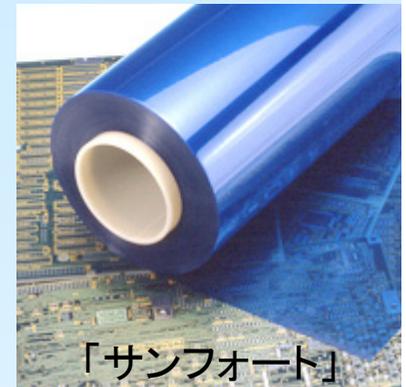
- 北米／中国／韓国／台湾／欧州



延岡事業所

✓ **プリント配線板用感光性ドライフィルム「サンフォート」**

- 世界トップ3の1社、シェア30% (国内は50%超のシェア)
- 中国で2拠点目となる新工場建設
(2013年10月稼働開始)



✓ **超極薄ガラスクロス**

- 薄型電子機器用配線基板材料等に使用

✓ **半導体用バッファークोट材「パイメル」**

- 感光性タイプ: 世界トップ3の1社

新グレードでシェア拡大へ

✓ **フォトマスク用防じんフィルム、ペリクル**

- 世界トップ3の1社、大型液晶・有機EL用では世界No.1
- 第10世代液晶パネルの大型ペリクル対応



主な医薬品

	一般名	薬効・作用の分類	適応症	剤型
テリボン	テリパラチド 酢酸塩	骨粗しょう症治療剤 (副甲状腺ホルモン: PTH)	骨折の危険性の高い 骨粗しょう症	注射剤
フリバス	ナフトピジル	α 1ブロッカー	前立腺肥大症に伴う 排尿障害	錠剤
リコモジュリン	トロンボモデュリン アルファ(遺伝子 組換え)	血液凝固阻止剤	DIC(汎発性血管内血液 凝固症)	注射剤
エルシトニン注20S エルシトニン注20S ディスポ	エルカトニン	骨粗しょう症治療剤	骨粗しょう症における 疼痛	注射剤
ブレディニン	ミゾリビン	免疫抑制剤	関節リウマチ、腎移植、 ネフローゼ症候群、 ループス腎炎	錠剤

医薬品の研究開発状況

		開発コード・剤型 (一般名)	区分	薬効・分類	適応症	自社/導入	備考
国内	申請中の品目	AK-160注	新成分新薬	細菌由来の コラゲナーゼ製剤	デュピュイトラン 拘縮	導入	
	フェーズⅢの品目	AK-156注 (ゾレドロン酸水和物)	新効能・新用量 医薬品	骨吸収抑制剤 (ビスフォスフォネート)	骨粗鬆症	導入	年1回 投与
	フェーズⅡの品目	HC-58注 (エルカトニン)	適応拡大	カルシトニン製剤	肩手症候群	自社	
海外	フェーズⅢの品目	ART-123注 (トロンボモデュリン アルファ (遺伝子組換え))	新成分新薬	血液凝固阻止剤	凝固異常を伴う 重症敗血症	自社	
		HE-69 (ミゾリピン)	適応拡大	免疫抑制剤	ループス腎炎 ネフローゼ症候群	自社	
	フェーズⅡの品目	AK106	新成分新薬	抗炎症剤	関節リウマチ	自社	

探索・基礎研究

成熟化・高齢化社会の中で、健康で快適な生活を送りたいという人びとの願いに応えるために、整形外科領域や泌尿器領域を中心に「未だ有効な治療方法がない医療ニーズ(アンメットメディカルニーズ)」の解決に取り組んでいます。自社技術の絶えざる革新と、世界の優れた技術とのコラボレーションを積極的に推進し、世界に通用する新薬の創出を進めています。

- ✓ **コンプライアンスの徹底**
- ✓ **レスポンジブル・ケアの推進**
 - 環境保全、製品安全、保安防災および労働安全衛生・健康を、経営の最重要課題の一つと認識
- ✓ **社会との共生**
 - 災害時における飲料水供給等を通じた地域防災への貢献
当社の膜ろ過技術による飲料水供給設備を各地の工場 地区等に設置、大規模災害時には近隣住民へ供給する協定を自治体などと締結
 - 次世代育成への取り組み：理科の出前授業の実施（各地区）
小・中・高校生に科学技術への関心と理解を深めてもらうために実施
- ✓ **社員の個の尊重**
 - ワークライフバランスの推進
次世代育成支援に積極的な企業として、厚生労働省より次世代認定マーク「くるみん」を取得（旭化成株他）（2007年、2010年、2013年）
 - 男性社員の育児休業取得を促進
配偶者が出産した男性社員の40%が育児休業制度を利用



ホームページのご案内

AsahiKASEI

<旭化成ウェブサイト内、株主・投資家情報のページをご活用ください>

個人投資家説明会動画、決算のポイント、IRニュース、
その他各種データ・資料などがご覧いただけます。

<http://www.asahi-kasei.co.jp/asahi/jp/ir/>

旭化成 投資家情報

検索

